

【おもに中学生の意見に基づく交流】

《中学生からの意見①》

- ・現在中学3年生であり、吹奏楽部に所属していた。吹奏楽部を維持していくためにはお金がかかる。月謝を上げることはできるが、高額な月謝が必要であるために吹奏楽部に入ることができない生徒が出てくるかもしれない。
- ・楽器がとても古い。すべて買い換えてほしいとまでは言えないが、修理などに補助は出ないか。
- ・吹奏楽部には、金銭的な課題がある。それなりの対応をして頂きたい。

《中学生からの意見②》

- ・吹奏楽にかかる地域クラブに参加していて、演奏会に連れて行ってもらったり、先生や大人と関わったり、社会に出て役に立つことばかりである。
- ・演奏会を見に行く事で、技術の向上にもつながっていると感じる。
- ・地域クラブに参加できて良かった。
- ・楽器がたくさんあるが、古いものばかり。新しいものにも買い換えるのにはお金がかかる。修理代だけでも出してもらえないか。

[教育委員会事務局の回答]

- ・令和8年度の予算について話し合っている。具体的には、月謝を安くするために、地域クラブの方に対しての支援など。また、吹奏楽に対しては、楽器修繕費や新しい楽器の購入支援などを考えている。
- ・学校で使っている楽器については、学校備品となっており、継続して地域クラブが使用することを想定している。
- ・地域クラブが大人との繋がりを持つ機会となっており、この繋がりを大切にしてほしい。
- ・地域クラブの会費を安くしてもらえよう依頼している。

[出席者より補足回答] (おもに令和8年度以降の放課後の居場所づくりについて)

- ・放課後の居場所作りとして、教員以外で放課後の居場所作りに対して各校で工夫している。例) 図書ボランティアによる図書室開放、地域の人が主催のモルック大会 など
- ・こどもの意見を集約している学校や、学校運営協議会と連携している学校もある。
- ・毎日は難しい。

[出席者より補足回答] (おもに令和8年度以降の放課後の居場所づくりについて)

- ・図書室開放。開室できる日を増やすことができないか検討中。
- ・絵を描くことが好きな生徒がいられる場所作りも検討。

[出席者からの意見] (おもに令和8年度以降の放課後の居場所づくりについて)

- ・小学生の学童保育のような形で居場所作りをしようとしているのか、地域クラブ活動をしている生徒の居場所を作ろうとしているのか、地域クラブには参加しないが、それ以外の生徒が放課後に残って活動できるような場所があればと思っている。
- ・地域クラブの開始時間が17時の場合、16時~17時までの時間の使い方に苦慮する生徒もいると思われる。

[出席者からの意見] (おもに地域クラブ活動について)

- ・地域クラブになる前から、自治会などに活動していることを伝えていた。去年は月1回程度イベントに参加していたが、自分たちの活動にイベントとして単発で参加するのは難しい。

【おもに部活動の受皿確保に向けて】

《教育委員会事務局より》

- ・地域クラブが安定した活動を行っていくためにも、指導者の確保が課題であると認識している。何か意見などがあればお聞きしたい。

[出席者からの意見] (おもに指導者の確保について)

- ・指導者が足りない主な理由は、指導者の多くが生徒の参加しやすい活動時間帯では仕事をしていることがあげられる。例えば、いくつかの学校を単位とする地域クラブを立ち上げ、そこに指導者に赴いてもらうようにした方が良いのではないか。

[教育委員会事務局の回答]

- ・現状平日の活動は17時頃から開始する地域クラブが多い。
- ・地域クラブが市内各所に点在しているのではなく、拠点化していくことも必要に応じて検討していくべきかもしれない。

[出席者からの意見] (おもに地域クラブの費用負担等について)

- ・少子化が進む時代に部活動の社会移行は必要であるとする反面、難しさも感じている。
- ・スポーツ系の活動と文化系の活動で違いはある。
- ・費用負担について、自身の地域クラブですべて指導者の負担として活動している。
- ・吹奏楽に公的補助を実施するのであれば、他の種目との整合性をどこでとっていくべきか。例えば、一律に加入を求めている保険料を補助すること等も検討すべきであるとする。

[出席者からの質問/意見] (おもに備品の取り扱いについて)

- ・備品の修繕について、吹奏楽の楽器修繕にはお金がかかると言うが、それは以前から抱えてきた問題であると思う。これまでの部活動ではどうしていたのか。

[教育委員会事務局の回答]

- ・これまでの楽器は学校備品であったため、学校の予算から修理費用を捻出していた。
- ・今後、楽器の修繕などをすべて地域クラブに依頼することは難しいと考えている。そのあたりは予算化しながら支援をする必要があると考えている。

[出席者からの意見] (おもに地域クラブの運営等について)

- ・地域クラブを安定して運営していくための方法を、これから考えていく必要がある。
- ・安定した運営には予算も必要である。予算を考えると同時に、場所の調整などを含めて誰が管理運営をしていくのかも考える必要がある。
- ・ここまで受け皿を見つけたことには感心している一方で、今の形のまま教育委員会が事務局機能を担い続けることは考えにくい。運営していく事ができるような新しい組織を作らなければならない。地域の事も含めて、教育委員会が見続けていくのは難しいからこそ、(団体として)協力できることはしていきたい。川西市全体として、運営していく組織体を作らなければ難しいと考える。

《教育委員会事務局より》

- ・令和8年4月から完全に移行するためにさまざまな施策を進めているが、ご指摘のように教育委員会だけですべて進めていけるものではないと考えている。川西市全体で、管理を含めて協力していく必要がある。
- ・他方で、地域の指導者が地域クラブを指導する際の安全をどのように担保するかも課題であると認識している。

[出席者からの意見] (おもに地域クラブの活動状況や担当者会で出された意見について)

- ・冬季の屋外活動については、施設の照明不足について、市から配備された照明を活用して活動している。一方で、配備された照明だけでは足りず、他校で使用していない照明も活用させてもらっている。
- ・担当者会では、特に吹奏楽の担当者からはお金がかかるといった声が多く寄せられた。
- ・今まで学校が負担していたお金を、今後は地域クラブで負担することは難しい。今後の活動の中で、お金がどの程度かかるかなどが示されると対策をしやすい。
- ・また、地域の会合では、地域クラブの情報がほとんど入ってこない。小学校区や中学校区関係なく、地域の子ども達を見守る体制を作ることが大切だと感じる。

[出席者からの意見] (おもに地域クラブの地域での交流等について)

- ・市内の県立高校の吹奏楽や、文化系の地域クラブによっては、発表の場が地域にある。例えば、高校の吹奏楽部と吹奏楽の地域クラブが連携できることがあれば、指導者の確保のなど一部の課題が解決できるように思う。

[出席者からの意見] (おもに地域クラブの運営等について)

- ・地域クラブを発展させていこうと思えば、全市的な運営主体を作る必要があると考える。できるだけ早く地域に出して、地域全体で運営できる仕組みを作らなければならないのではないのか。その組織を中心に予算からすべて管理できれば良いと考える。

[教育委員会事務局の回答]

- ・組織作りについては、喫緊の課題として、関係機関と連携しながら協議を進めていく。

[出席者からの意見] (おもに地域クラブの運営等について)

- ・予算について、今までどれだけ必要で、地域クラブではいくらかかるのか、そういった点がより明確になってくると議論しやすい。また、地域クラブに参加している生徒の満足度を可能であれば聞いてみたい。

[出席者からの意見] (おもに地域クラブの運営等について)

- ・地域クラブでは、中学生が早い段階から社会の方々と交流できる機会がもてる。
- ・一方で、人材バンクを活用して広く指導者を集めているが、どのような指導者がいるのか、不安を持っている保護者もいる。そういう方々の不安を解消できるような情報を提供することができればより良いと考える。